

## 育児休業取得状況等報告書

### 【企業担当者記載欄】

1 企業名	株式会社福島製作所
2 貴社の取組状況について	
<p>(1) 男性の育児休業促進に取り組むきっかけ・背景 社として、従業員が働きやすい環境を整備する上で、女性のみならず男性も幼少期に子どもと関わることで家庭と仕事の両立が出来る環境を整備していたことが背景にある</p> <p>(2) 男性の育児休業取得促進にかかるこれまでの取組 職場復帰がスムーズに行えるよう、業務内容の変更点等がある場合は、その都度資料を纏めて当事者に説明できるようにしておく。</p> <p>(3) 取得促進にあたっての課題とその解決策、工夫した点 課題：今回は3か月弱という期間であったが、今後女性と同様1年単位で取り組めるよう、育休取得前、取得中、職場復帰後の連絡をこまめに行わなければならない。</p> <p>(4) 取得者がいる職場の業務継続のために取り組んだこと 復帰後の子どもに係る支援（看護休暇や有給休暇の勧奨など）を行い、仕事と家庭の両立ができるよう、環境を整えている。</p> <p>(5) 定着に向けて、更に取り組んでいることがあれば教えてください 今後は、1年単位での育児休業を男性も取得しやすいよう、代替要員の確保がスムーズに行えるように、各々が携わることのできる業務範囲を広げるようにしていく。</p>	

### 【対象従業員記載欄】

1 育休取得期間	通算 86 日間
2 育児休業の取得について	
<p>(1) 育児休業を取得したきっかけ</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・妻の体調が心配であったため</li> <li>・会社より育児休暇取得の提案を受けたため</li> </ul> <p>(2) 育児休業を取得して良かったこと</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出産に立ち会い、出産後3か月間は夫婦で育児に関われたこと</li> <li>・家族3人で楽しく過ごせたこと</li> </ul> <p>(3) 育児休業の取得にあたり、円滑に業務を引き継ぐ上で工夫した点</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・取得前に個々にコミュニケーションを取ったこと、業務に関しては管理者の協力のおかげです</li> </ul> <p>(4) 育児休業の取得経験を通して業務に生かしていること</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育てと同じように工夫しながら前向きに取り組もうと思います。</li> </ul> <p>(5) これから育児休業の取得を検討している方へのアドバイス</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・出産時から育児に関われたことは自分自身の成長にもつながります</li> </ul>	

#### (注意事項)

支給要綱第3条第1項第12号に基づき、本書への記載事項を県のWebサイトに掲載します。  
なお、掲載に当たっては、その内容を事前に確認します。